TADOKU JUNIOR　マザーグース　★★☆☆☆ みじかい　130語

When Jenny Wren Was Young

ミソサザイのジェニーがわかかったころ

Traditional（1916年の本）　原文そのまま　朗読：Allyson Hester

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　コマドリのロビンが、ミソサザイのジェニーにけっこんをもうしこみます。ジェニーの答えは……？



'Twas once upon a time, when Jenny Wren was young,
So daintily she danced and so prettily she sung,
Robin Redbreast lost his heart, for he was a gallant bird.
So he doffed his hat to Jenny Wren, requesting to be heard.
"Oh, dearest Jenny Wren, if you will but be mine,
You shall feed on cherry pie and drink new currant wine,
I'll dress you like a goldfinch or any peacock gay,
So, dearest Jen, if you'll be mine, let us appoint the day."
Jenny blushed behind her fan and thus declared her mind:
"Since, dearest Bob, I love you well, I'll take your offer kind.
Cherry pie is very nice and so is currant wine,
But I must wear my plain brown gown and never go too fine."

和訳 ミソサザイのジェニーがわかかったころ（When Jenny Wren Was Young）

むかしむかし、ミソサザイのジェニーがわかかったころ、
とても上品におどり、とてもかわいらしく歌ったので、
コマドリのロビンは心をうばわれました。ロビンはりっぱな鳥だったのです。
そこでロビンはぼうしをとってジェニーにおじぎをし、話を聞いてくださいとたのみました。
「ああ、だいすきなジェニー、ぼくのおよめさんになってくれたら、
さくらんぼのパイを食べて、新しいスグリのワインを飲めますよ。
ゴシキヒワのように、はなやかなクジャクのように着かざらせてあげます。
だからジェニー、ぼくのおよめさんになってくれるなら、けっこんの日を決めましょう」
ジェニーはせんすのかげでほおを赤らめ、こう気持ちを話しました。
「だいすきなボブ、わたしもあなたがすきだから、そのやさしいもうしこみをおうけします。
さくらんぼのパイはおいしいし、スグリのワインもすてきです。
でも、わたしはいつもの茶色のじみな服を着て、着かざりすぎないようにします」

たんご と クイズ　ミソサザイのジェニーがわかかったころ

Jenny Wren	ミソサザイ	**Robin Redbreast**	コマドリ	**hat**	ぼうし
cherry pie	さくらんぼのパイ	**peacock**	クジャク	**fan**	せんす
gown	服（ドレス）				

Q1 ジェニーは、けっこんしたらどんな服を着ると言った？

① クジャクのようなはでな服　② 茶色のじみな服　③ 金色の服

Q2 ロビンはジェニーに何を食べさせると言った？

① さくらんぼのパイ　② ハチミツパン　③ チーズ

こたえ

Q1 ②　ジェニーは「いつもの茶色のじみな服を着る」と言いました。

Q2 ①　ロビンは『さくらんぼのパイを食べて、スグリのワインを飲めますよ』と言いました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #10607（Traditional、1916年）。パブリックドメイン。

挿絵：この本には挿絵がないため、場面をイメージして AI（Codex）で描いた絵です。

朗読（Web版）：Allyson Hester（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）

和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。